



平成 21 年 5 月 29 日

各 位

会 社 名 **フタバ産業株式会社**
代表者名 代表取締役 伊藤 舜朗
コード番号 7241 東証・名証第1部
お問合せ先 常務取締役 石川 眞澄
TEL (0564) 31-2211

(訂正) 「平成 21 年 3 月期第 3 四半期決算短信」の一部訂正について

当社は、平成21年5月14日付「平成21年3月期決算発表の延期のお知らせ」において過年度決算の訂正の可能性についてお知らせいたしました。このたび、過年度決算の具体的な訂正内容が確定いたしましたので、下記のとおりご報告申し上げます。

なお、訂正箇所を含む頁について訂正前と訂正後をそれぞれ添付し、訂正箇所には下線を付して表示しております。

ただし、前年同期の四半期情報の精査が完了しておりませんので、前年同期の数値の訂正は行っておりません。このため、前年同期比較数値につきましては「—」表示しております。

記

1. 訂正を行う第 3 四半期決算短信の概要

決算期：平成 21 年 3 月期第 3 四半期（平成 20 年 4 月 1 日～平成 20 年 12 月 31 日）
公表日：平成 21 年 2 月 12 日

2. 訂正の経緯

訂正の経緯については、平成21年5月14日付「平成21年3月期決算発表の延期のお知らせ」、及び、「株式会社ビジネスデザイン研究所に対する不正な金融支援および特別調査委員会の調査結果報告につきまして」をご参照下さい。

以 上

【訂正前】 (過年度決算短信1ページ)

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期 第3四半期の連結業績 (平成20年4月1日～平成20年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	322,345	—	<u>△7,824</u>	—	<u>△10,540</u>	—	<u>△18,092</u>	—
20年3月期第3四半期	<u>332,566</u>	<u>21.3</u>	<u>6,161</u>	—	<u>5,131</u>	—	<u>△5,186</u>	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第3四半期	<u>△258.60</u>	—
20年3月期第3四半期	<u>△74.16</u>	—

【訂正後】

1. 平成21年3月期 第3四半期の連結業績 (平成20年4月1日～平成20年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	322,345	—	<u>△6,079</u>	—	<u>△9,278</u>	—	<u>△17,001</u>	—
20年3月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第3四半期	<u>△243.01</u>	—
20年3月期第3四半期	—	—

【訂正前】

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第3四半期	<u>298,359</u>	<u>68,823</u>	<u>19.1</u>	<u>815.95</u>
20年3月期	<u>322,695</u>	<u>96,212</u>	<u>26.4</u>	<u>1,217.77</u>

(参考) 自己資本 21年3月期第3四半期 57,083百万円 20年3月期 85,199百万円

【訂正後】

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第3四半期	<u>298,402</u>	<u>67,921</u>	<u>18.8</u>	<u>803.06</u>
20年3月期	<u>322,103</u>	<u>94,219</u>	<u>25.8</u>	<u>1,189.28</u>

(参考) 自己資本 21年3月期第3四半期 56,182百万円 20年3月期 83,206百万円

【訂正前】 (過年度決算短信3ページ)

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報 (中略)

(1) 売上高

当第3四半期連結累計期間における売上高は、円高による目減りや欧米での生産減少に加え国内生産も減少に転じたことからやや減少し、3,223億円(前年同期比102億円減)となりました。

事業の種類別売上は、自動車等車両部品事業が3,093億円、情報環境機器部品事業が129億円となりました。

所在地別売上は、日本が2,282億円(前年同期比92億円減)、北米が366億円(前年同期比70億円減)、欧州が394億円(前年同期比2億円増)、アジアが322億円(前年同期比18億円増)となりました。

(2) 営業利益

営業利益は、78億円の損失(前年同期は61億円の利益)となりました。

事業の種類別営業利益は、自動車等車両部品事業が84億円の営業損失、情報環境機器部品事業が6億円の営業利益となりました。

所在地別の営業利益は、日本が139億円(前年同期比128億円の損失拡大)の損失、北米が5億円(前年同期比13億円減)、欧州が10億円(前年同期比6億円増)、アジアが38億円(前年同期比6億円減)の利益となりました。

(3) 経常利益

経常利益は、為替差損や支払利息の増加などがあり、105億円の損失となりました。

(4) 四半期純利益

四半期純利益は、固定資産減損や少数株主利益の増加などがあり、180億円の損失となりました。

【訂正後】 (過年度決算短信3ページ)

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報 (中略)

(1) 売上高

当第3四半期連結累計期間における売上高は、円高による目減りや欧米での生産減少に加え国内生産も減少に転じたことからやや減少し、3,223億円(前年同期比102億円減)となりました。

事業の種類別売上は、自動車等車両部品事業が3,093億円、情報環境機器部品事業が129億円となりました。

所在地別売上は、日本が2,282億円(前年同期比92億円減)、北米が366億円(前年同期比70億円減)、欧州が394億円(前年同期比2億円増)、アジアが322億円(前年同期比18億円増)となりました。

(2) 営業利益

営業利益は、60億円の損失(前年同期は61億円の利益)となりました。

事業の種類別営業利益は、自動車等車両部品事業が84億円の営業損失、情報環境機器部品事業が6億円の営業利益となりました。

所在地別の営業利益は、日本が122億円(前年同期比111億円の損失拡大)の損失、北米が5億円(前年同期比13億円減)、欧州が14億円(前年同期比6億円増)、アジアが38億円(前年同期比6億円減)の利益となりました。

(3) 経常利益

経常利益は、為替差損や支払利息の増加などがあり、92億円の損失となりました。

(4) 四半期純利益

四半期純利益は、固定資産減損や少数株主利益の増加などがあり、170億円の損失となりました。

【訂正前】

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産については、前連結会計年度末に比べて243億円減少し、2,983億円となりました。これは主に為替相場の変動と売上債権の減少によるものであります。負債については、長短借入金の増加などにより、前連結会計年度末に比べて30億円増加し、2,295億円となりました。純資産については、四半期純損失の計上や為替調整感情がマイナスに転じた影響等により、前連結会計年度末に比べて273億円減少し、688億円となりました。

【訂正後】

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産については、前連結会計年度末に比べて237億円減少し、2,984億円となりました。これは主に為替相場の変動と売上債権の減少によるものであります。負債については、長短借入金の増加などにより、前連結会計年度末に比べて26億円増加し、2,304億円となりました。純資産については、四半期純損失の計上や為替調整感情がマイナスに転じた影響等により、前連結会計年度末に比べて262億円減少し、679億円となりました。

【訂正前】 (過年度決算短信5ページ)

5. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,863	13,918
受取手形及び売掛金	54,447	68,860
製品	3,693	4,527
仕掛品	18,180	21,124
原材料及び貯蔵品	3,446	3,199
繰延税金資産	190	181
その他	11,882	<u>9,902</u>
貸倒引当金	△23	△22
流動資産合計	<u>107,682</u>	<u>121,690</u>
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	30,942	31,375
機械装置及び運搬具(純額)	<u>79,598</u>	<u>81,947</u>
工具器具備品(純額)	19,062	17,809
土地	14,931	14,832
建設仮勘定	<u>25,101</u>	26,928
有形固定資産合計	<u>169,638</u>	<u>172,893</u>
無形固定資産	451	507
投資その他の資産		
投資有価証券	15,869	<u>23,705</u>
繰延税金資産	<u>850</u>	<u>444</u>
その他	3,903	<u>4,121</u>
貸倒引当金	△37	△36
投資その他の資産合計	<u>20,587</u>	<u>27,603</u>
固定資産合計	<u>190,676</u>	<u>201,004</u>
資産合計	<u>298,359</u>	<u>322,695</u>

【訂正後】 (過年度決算短信5ページ)

5. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,863	13,918
受取手形及び売掛金	54,447	68,860
製品	3,693	4,527
仕掛品	18,180	21,124
原材料及び貯蔵品	3,446	3,199
繰延税金資産	190	181
その他	11,882	9,707
貸倒引当金	△23	△22
流動資産合計	107,682	121,495
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	30,942	31,375
機械装置及び運搬具(純額)	79,657	82,018
工具器具備品(純額)	19,062	17,809
土地	14,931	14,832
建設仮勘定	25,109	26,928
有形固定資産合計	169,704	172,965
無形固定資産	451	507
投資その他の資産		
投資有価証券	15,869	23,075
繰延税金資産	827	415
その他	3,903	3,681
貸倒引当金	△37	△36
投資その他の資産合計	20,563	27,135
固定資産合計	190,720	200,607
資産合計	298,402	322,103

[訂正前] (過年度決算短信6ページ)

(単位:百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	50,049	67,977
短期借入金	75,753	36,248
1年内返済予定長期借入金	4,001	3,418
1年内償還予定の社債	14,722	10,000
未払法人税等	262	3,971
役員賞与引当金	1	100
その他	22,431	25,978
流動負債合計	167,220	147,696
固定負債		
新株予約権付社債	—	14,722
長期借入金	43,514	42,911
繰延税金負債	9,286	11,773
退職給付引当金	8,435	8,409
役員退職慰労引当金	268	257
負ののれん	22	91
その他	787	620
固定負債合計	62,315	78,787
負債合計	229,535	226,483
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,820	11,820
資本剰余金	13,321	13,321
利益剰余金	29,338	50,297
自己株式	△145	△139
株主資本合計	54,335	75,299
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,769	7,935
為替換算調整勘定	△1,021	1,963
評価・換算差額等合計	2,748	9,899
少数株主持分	11,739	11,013
純資産合計	68,823	96,212
負債純資産合計	298,359	322,695

【訂正後】 (過年度決算短信6ページ)

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	50,049	67,977
短期借入金	75,753	36,248
1年内返済予定長期借入金	4,001	3,418
1年内償還予定の社債	14,722	10,000
未払法人税等	262	3,971
役員賞与引当金	1	100
その他	22,504	25,996
流動負債合計	167,293	147,712
固定負債		
新株予約権付社債	—	14,722
長期借入金	43,514	42,911
繰延税金負債	9,286	11,598
退職給付引当金	8,435	8,409
役員退職慰労引当金	268	257
負ののれん	22	91
その他	1,659	2,180
固定負債合計	63,186	80,172
負債合計	230,480	227,884
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,820	11,820
資本剰余金	13,321	13,321
利益剰余金	28,437	48,304
自己株式	△145	△139
株主資本合計	53,433	73,307
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,769	7,935
為替換算調整勘定	△1,021	1,963
評価・換算差額等合計	2,748	9,899
少数株主持分	11,739	11,013
純資産合計	67,921	94,219
負債純資産合計	298,402	322,103

【訂正前】 (過年度決算短信7ページ)
 (2) **【四半期連結損益計算書】**
【第3四半期連結累計期間】

(単位:百万円)

	当第3四半期連結会計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)
売上高	322,345
売上原価	<u>314,084</u>
売上総利益	<u>8,261</u>
販売費及び一般管理費	<u>16,085</u>
営業損失(△)	<u>△7,824</u>
営業外収益	
受取利息	159
受取配当金	439
鉄屑売却益	710
デリバティブ評価益	804
その他	376
営業外収益合計	<u>2,490</u>
営業外費用	
支払利息	2,289
為替差損	<u>1,949</u>
その他	<u>967</u>
営業外費用合計	<u>5,206</u>
経常損失(△)	<u>△10,540</u>
特別利益	
貸倒引当金戻入額	0
補助金収入	62
デリバティブ解約益	200
特別利益合計	<u>262</u>
特別損失	
減損損失	4,750
固定資産除却損	643
投資有価証券評価損	10
その他	1
特別損失合計	<u>5,405</u>
税金等調整前四半期純損失(△)	<u>△15,682</u>
法人税等	<u>700</u>
少数株主利益	1,709
四半期純損失(△)	<u>△18,092</u>

【訂正後】 (過年度決算短信 7 ページ)
 (2) **【四半期連結損益計算書】**
【第 3 四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	当第 3 四半期連結会計期間 (自 平成 20 年 4 月 1 日 至 平成 20 年 12 月 31 日)
売上高	322,345
売上原価	<u>313,536</u>
売上総利益	<u>8,808</u>
販売費及び一般管理費	<u>14,888</u>
営業損失(△)	<u>△6,079</u>
営業外収益	
受取利息	159
受取配当金	439
鉄屑売却益	710
デリバティブ評価益	804
その他	376
営業外収益合計	<u>2,490</u>
営業外費用	
支払利息	2,289
為替差損	<u>1,924</u>
持分法による投資損益	<u>508</u>
その他	<u>967</u>
営業外費用合計	<u>5,689</u>
経常損失(△)	<u>△9,278</u>
特別利益	
貸倒引当金戻入額	0
補助金収入	62
デリバティブ解約益	200
特別利益合計	<u>262</u>
特別損失	
減損損失	4,750
固定資産除却損	643
投資有価証券評価損	10
その他	1
特別損失合計	<u>5,405</u>
税金等調整前四半期純損失(△)	<u>△14,421</u>
法人税等	<u>870</u>
少数株主利益	<u>1,709</u>
四半期純損失(△)	<u>△17,001</u>

【訂正前】 (過年度決算短信8ページ)

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(3) 継続企業の前提に関する注記

当社グループは、平成18年3月期に12,194百万円、平成19年3月期に33,176百万円、平成20年3月期に12,622百万円、平成20年12月第3四半期累計で18,092百万円の四半期(当期)純損失を計上しております。また、四半期連結財務諸表提出会社の個別財務諸表における2期連続の営業損失計上により、シンジケート・ローン(平成20年12月末残高10,000百万円)について財務制限条項に抵触しております。

四半期連結財務諸表提出会社において財務制限条項に抵触しているシンジケート・ローンにつきましては借り換えの協議に入っておりますが、主取引金融機関からは、支援体制を表明いただいております。また、連結子会社であります株式会社フタバ伊万里において平成20年3月末に財務制限条項に抵触いたしましたシンジケート・ローン(平成20年12月末残高10,450百万円)については平成20年11月28日に変更契約書を締結することにより解消しておりますが、変更後の財務制限条項についても平成21年3月期において抵触するおそれが高い状況にあります。そのような状況下で、銀行借入金の借り換えや新株引受権付社債の償還など資金需要を控えておりますが、各取引金融機関から継続的な支援方針をいただいております。

当社グループは、過年度決算訂正の原因となった状況を改善するために、トヨタ自動車株式会社より社外顧問及び経理担当役員の人材支援をいただきマネジメントと経理部門を強化するとともに、内部監査室の充実など社内管理体制の強化を図ってまいります。業績改善のため施策といたしましては、材料費や労務費・経費などの細部に亘る原価低減や既存製品の受注活動及び新規商品の育成・拡販を柱とする再生のための中期経営計画を策定し、同計画に沿って早期の業績回復を図ってまいります。

四半期連結財務諸表は継続企業を前提として作成しており、このような重要な疑義の影響を四半期連結財務諸表には反映しておりません。

【訂正後】

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(3) 継続企業の前提に関する注記

当社グループは、平成18年3月期に13,096百万円、平成19年3月期に33,827百万円、平成20年3月期に13,061百万円、平成20年12月第3四半期累計で17,001百万円の四半期(当期)純損失を計上しております。また、四半期連結財務諸表提出会社の個別財務諸表における2期連続の営業損失計上により、シンジケート・ローン(平成20年12月末残高10,000百万円)について財務制限条項に抵触しております。

四半期連結財務諸表提出会社において財務制限条項に抵触しているシンジケート・ローンにつきましては借り換えの協議に入っておりますが、主取引金融機関からは、支援体制を表明いただいております。また、連結子会社であります株式会社フタバ伊万里において平成20年3月末に財務制限条項に抵触いたしましたシンジケート・ローン(平成20年12月末残高10,450百万円)については平成20年11月28日に変更契約書を締結することにより解消しておりますが、変更後の財務制限条項についても平成21年3月期において抵触するおそれが高い状況にあります。そのような状況下で、銀行借入金の借り換えや新株引受権付社債の償還など資金需要を控えておりますが、各取引金融機関から継続的な支援方針をいただいております。

当社グループは、過年度決算訂正の原因となった状況を改善するために、トヨタ自動車株式会社より社外顧問及び経理担当役員の人材支援をいただきマネジメントと経理部門を強化するとともに、内部監査室の充実など社内管理体制の強化を図ってまいります。業績改善のため施策といたしましては、材料費や労務費・経費などの細部に亘る原価低減や既存製品の受注活動及び新規商品の育成・拡販を柱とする再生のための中期経営計画を策定し、同計画に沿って早期の業績回復を図ってまいります。

四半期連結財務諸表は継続企業を前提として作成しており、このような重要な疑義の影響を四半期連結財務諸表には反映しておりません。

【追加情報】

当社の子会社である株式会社ビジネスデザイン研究所に対する不正融資に関連して、当社従業員は平成19年11月26日に、50枚の手形用紙を持ち出し、取引の裏づけのない融通手形1,500百万円(300百万円×5枚)を無断で発行して回収後廃棄処分し、未使用分の45枚の手形用紙についても廃棄処分したと供述しており、発行済の手形については、現在公示催告の申し立てを行っております。

以上のとおり、当時の状況、本人の供述などを総合的に勘案いたしましたが、当該従業員が使用済み手形および未使用の手形用紙を処分したという供述について一定の信用性は認められるものの完全に処分されたとの確証は得られず、万が一手形の所持人から届出があった場合の当社の損害を見込むことが不可能なため、その影響を連結財務諸表に反映しておりません。

[訂正前] (過年度決算短信9ページ)

(4) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

当第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)

	自動車等 車両部品事業 (百万円)	情報環境 機器部品事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	309,377	12,968	322,345	—	322,345
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	309,377	12,968	322,345	—	322,345
営業利益又は営業損失(△)	△8,429	605	△7,824	—	△7,824

[訂正後]

当第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)

	自動車等 車両部品事業 (百万円)	情報環境 機器部品事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	309,377	12,968	322,345	—	322,345
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	309,377	12,968	322,345	—	322,345
営業利益又は営業損失(△)	△8,429	605	△7,824	—	△7,824

[訂正前] (過年度決算短信10ページ)

[所在地別セグメント情報]

当第3四半期連結累計(会計)期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	アジア (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	214,749	36,645	39,466	31,484	322,345	—	322,345
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	13,504	5	3	813	14,326	(14,326)	—
計	228,253	36,650	39,469	32,298	336,672	(14,326)	322,345
営業利益又は営業損失(△)	△13,978	560	1,444	3,875	△8,098	273	△7,824

[訂正後]

当第3四半期連結累計(会計)期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	アジア (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	214,749	36,645	39,466	31,484	322,345	—	322,345
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	13,504	5	3	813	14,326	(14,326)	—
計	228,253	36,650	39,469	32,298	336,672	(14,326)	322,345
営業利益又は営業損失(△)	△12,221	560	1,444	3,875	△6,340	260	△6,079